

都市像 第6編

基本施策 第2章

節 第2節

**施策番号 46**

**循環型社会の構築**

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	清掃事業管理費						事業類型	内部事務					
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課												
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業目的	廃棄物行政全体の事務調整												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		3.30人		3.89人		2.93人		0.96人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		3.30人		3.89人		2.93人		0.96人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		7,626,949		8,025,909		8,080,885		54,976				
	委託料		3,465,000		3,780,000		3,780,000		0				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		4,161,949		4,245,909		4,300,885		54,976				
	維持補修費		0		6,480		46,116		39,636				
	その他		413,000		356,000		376,000		20,000				
	計		8,039,949		8,388,389		8,503,001		114,612				
その他コスト	職員費		27,939,962		30,731,000		23,147,000		7,584,000				
	減価償却費		3,381,013		1,928,973		1,947,116		18,143				
	賞与引当金繰入額		1,766,236		2,144,806		1,624,814		519,992				
	退職給与引当金繰入額		176,104		0		1,321,128		1,321,128				
	計		33,263,315		34,804,779		28,040,058		6,764,721				
行政コスト 計		41,303,264		43,193,168		36,543,059		6,650,109					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		3,157,500		2,572,700		2,572,700		0				
	その他		30,000		0		0		0				
	一般財源		4,852,449		5,815,689		5,930,301		114,612				
	事業費財源 計		8,039,949		8,388,389		8,503,001		114,612				
事業費及び事業費財源の主な増減説明													

27年度 目標	ごみ処理基本計画に掲げている循環型都市八王子の実現に向けた、資源循環部全体の事業や企画の調整を行う。	26年度末時点 の課題	なし				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部内の全管理職等で構成する「資源循環部事務事業調整会議」を月1回程度開催した。</li> <li>・ごみ減量対策課の一般的な事務経費を予算として計上し、旅費、郵便料、負担金等の支払い、消耗品や図書等の購入などを行った。</li> <li>・年2回のごみ組成分析調査を実施した。</li> </ul>						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動 指標	資源循環部事務事業調整会議の開催回数	回	4	10	10	0
		年間経費	円	41,303,264	43,193,168	36,543,059	6,650,109
		利用者1人あたりコスト	円/回	10,325,816.00	4,319,316.80	3,654,305.90	665,010.90
28年度 目標	ごみ処理基本計画に掲げている循環型都市八王子の実現に向けた、資源循環部全体の事業や企画の調整を行う。	27年度末時点 の課題	特になし				
28年度の取組	事務事業調整会議等を通じ、部内調整の着実な実施を図る。	29年度の計画	事務事業調整会議等を通じ、部内調整の着実な実施を図る。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	清掃施設の維持管理						事業類型	施設運営						
担当部課	資源循環部ごみ総合相談センター・資源循環部戸吹清掃事業所・資源循環部館清掃事業所・資源循環部南大沢清掃事業所・資源循環部戸吹クリーンセンター・資源循環部北野清掃工場													
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費	
根拠														
事業目的	施設の維持管理、職員の労働安全衛生環境の保全及び、職員の福利厚生を図る。													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		8.63人		12.60人		12.44人		0.16人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		1.30人		2.05人		1.66人		0.39人					
	計		9.93人		14.65人		14.10人		0.55人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		8,534,503		0		0		0					
	物件費		53,519,010		70,571,901		66,790,311		3,781,590					
	委託料		11,918,552		30,199,841		29,659,974		539,867					
	光熱水費		20,789,811		18,983,106		19,033,235		50,129					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		20,810,647		21,388,954		18,097,102		3,291,852					
	維持補修費		4,888,327		3,444,049		2,757,791		686,258					
	その他		1,514,074		19,101,924		12,788,102		6,313,822					
	計		68,455,914		93,117,874		82,336,204		10,781,670					
その他コスト	職員費		77,755,296		106,950,014		105,660,760		1,289,254					
	減価償却費		326,838,004		327,904,027		206,465,249		121,438,778					
	賞与引当金繰入額		4,857,972		7,246,657		7,151,455		95,202					
	退職給与引当金繰入額		460,540		0		5,609,160		5,609,160					
	計		409,911,812		442,100,698		324,886,624		117,214,074					
行政コスト 計		478,367,726		535,218,572		407,222,828		127,995,744						
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0					
	都支出金		0		0		0		0					
	市債		0		0		0		0					
	使用料・手数料		1,781,046		1,145,716		1,141,138		4,578					
	その他		107,095		449,447		1,015,741		566,294					
	一般財源		66,567,773		91,522,711		80,179,325		11,343,386					
	事業費財源 計		68,455,914		93,117,874		82,336,204		10,781,670					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	設備修繕の実績による減													

27年度 目標	施設の維持管理及び事務に係る経費を見込み、事務事業の効率的な遂行と、労働環境等の整備及び福利厚生面の充実を図る。	26年度末時点 の課題	施設の老朽化が進むにつれて、労働環境の悪化が懸念される。そのため、適切かつ計画的な維持管理を行い、労働環境を守ると共に事業の効率化を図る必要がある。				
活動実績	適切かつ計画的な維持管理を行い、清掃事業所、清掃工場における施設の維持管理を行った。						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	維持施設数	施設数	7	7	7	0
	年間経費		円	478,367,726	535,218,572	407,222,828	127,995,744
	利用者1人あたりコスト		円/施設	68,338,246.57	76,459,795.97	58,174,689.71	18,285,106.26
28年度 目標	施設の維持管理及び事務に係る経費を見込み、事務事業の効率的な遂行と、労働環境等の整備及び福利厚生面の充実を図る。	27年度末時点 の課題	施設の老朽化が進むにつれて、労働環境の悪化が懸念される。そのため、適切かつ計画的な維持管理を行い、労働環境を守ると共に事業の効率化を図る必要がある。				
28年度の 取組	適切な施設の維持管理を通じ、労働環境の整備等を図る。	29年度の 計画	適切な施設の維持管理を通じ、労働環境の整備等を図る。				
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	廃棄物処理に関する規制・指導						事業類型	指導・規制・許認可					
担当部課	資源循環部廃棄物対策課												
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業目的	廃棄物の適正処理												
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	一般職員		0.00人	5.15人	11.60人	6.45人							
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	再任用職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人							
	計		0.00人	5.15人	11.60人	6.45人							
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度							
	人件費		0	0	3,055,250	3,055,250							
	物件費		0	15,163,803	9,470,014	5,693,789							
	委託料		0	9,764,280	2,507,247	7,257,033							
	光熱水費		0	0	0	0							
	賃借料		0	0	4,000	4,000							
	その他物件費		0	5,399,523	6,958,767	1,559,244							
	維持補修費		0	0	0	0							
	その他		0	5,888,329	729,499	5,158,830							
	計		0	21,052,132	13,254,763	7,797,369							
その他コスト	職員費		0	36,735,000	91,640,000	54,905,000							
	減価償却費		0	0	0	0							
	賞与引当金繰入額		0	2,839,525	6,432,710	3,593,185							
	退職給与引当金繰入額		0	0	5,230,405	5,230,405							
	計		0	39,574,525	103,303,115	63,728,590							
行政コスト 計		0	60,626,657	116,557,878	55,931,221								
事業費財源	国庫支出金		0	0	0	0							
	都支出金		0	0	0	0							
	市債		0	0	0	0							
	使用料・手数料		0	977,700	2,600,100	1,622,400							
	その他		0	27,500	17,500	10,000							
	一般財源		0	20,046,932	10,637,163	9,409,769							
	事業費財源 計		0	21,052,132	13,254,763	7,797,369							
事業費及び事業費財源の主な増減説明	事業費は前年度に比べ備品等の初期費用の分が減少した。 また、事業財源については産業廃棄物処理業許可手数料が増えた。												

27年度 目標	許可審査事務と規制監視事務について、全職員が担当する事務を円滑に遂行し、審査基準や規制についての東京都レベルの維持。	26年度末時点 の課題	中核市移行前の東京都の事務レベルを維持することが課題。				
活動実績	許可審査:115件 ・産業廃棄物収集運搬業 ・産業廃棄物処分業 ・一般廃棄物収集運搬業 ・一般廃棄物処分業 ・自動車リサイクル関連	立入指導:983件 ・許可業者 ・不適正保管現場 ・建設リサイクル関連 ・自動車リサイクル関連 ・PCB関連					
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	立入指導	件			983	983
		年間経費	円	0	60,626,657	116,557,878	55,931,221
		利用者1人あたりコスト	円/人			118,573.63	
28年度 目標	市内懸案現場のうち、いくつかを解決し、市民の生活環境の向上を目指す。 大規模・悪質な懸案現場のうち、半数の現況調査を終了する。	27年度末時点 の課題	都から引き継いだ懸案現場約150件とあらたに発見した約50件の不適正な現場に対し、個々の状況に応じた効果的な対応策の検討が課題。 大規模・悪質な懸案現場は都が長年指導するも実行行為者の経済的理由や死亡、行方不明などで音信不通となり、解決に至っていない。				
28年度の取組	東京都から引継いだ大規模で悪質な懸案現場の詳細調査を実施し、概略把握と対策を立案する。 無許可業者撲滅に向け実態把握を行う。	29年度の計画	PCB特別措置法の改正によりPCB使用機器の掘り起し調査を行う。 大規模で悪質な懸案現場の詳細調査を実施し、概略把握と対策を立案する。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	ごみ減量の推進						事業類型	普及啓発・情報提供・相談				
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課・資源循環部ごみ総合相談センター											
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	ごみ減量・リサイクル推進費
根拠	八王子市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例											
事業目的	ごみの減量と資源化を推進するため、指定収集袋(有料化)制度を継続するとともに、市民・事業者に対して意識啓発を行う。											
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	一般職員		12.10人		11.52人		12.83人		1.31人			
	任期付職員		1.00人		1.00人		1.00人		0.00人			
	再任用職員		2.70人		2.55人		3.00人		0.45人			
計		15.80人		15.07人		16.83人		1.76人				
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	人件費		0		0		0		0			
	物件費		241,627,593		276,348,962		314,148,068		37,799,106			
	委託料		136,145,794		132,543,271		139,842,404		7,299,133			
	光熱水費		0		0		0		0			
	賃借料		34,800		34,800		40,000		5,200			
	その他物件費		105,446,999		143,770,891		174,265,664		30,494,773			
	維持補修費		99,750		165,078		0		165,078			
	その他		3,167,342		2,406,208		977,602		1,428,606			
計		244,894,685		278,920,248		315,125,670		36,205,422				
その他コスト	職員費		116,441,030		109,595,109		118,802,544		9,207,435			
	減価償却費		93,446		93,446		126,742		33,296			
	賞与引当金繰入額		7,143,042		6,957,641		7,828,247		870,606			
	退職給与引当金繰入額		645,716		0		5,785,009		5,785,009			
計		124,323,234		116,646,196		132,542,542		15,896,346				
行政コスト 計		369,217,919		395,566,444		447,668,212		52,101,768				
事業費財源	国庫支出金		205,000		204,904		222,203		17,299			
	都支出金		102,000		102,452		111,101		8,649			
	市債		0		0		0		0			
	使用料・手数料		232,700,623		265,458,258		299,061,556		33,603,298			
	その他		4,071,480		4,600,850		1,295,000		3,305,850			
	一般財源		7,815,582		8,553,784		14,435,810		5,882,026			
事業費財源 計		244,894,685		278,920,248		315,125,670		36,205,422				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	家庭系指定収集袋の購入枚数を増やしたため。											



27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>戸吹不燃物処理センター更新工事による更なる埋立処分量の削減。</li> <li>処理手数料見直しに合わせた持込ごみの削減。</li> </ul>	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋立処分量ゼロに向け、不燃ごみのさらなる分別の徹底。</li> <li>持込ごみの処理手数料の見直しを契機とした事業系ごみ等の減量・資源化の促進。</li> </ul>				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>持込みごみ量について、家庭系を150円/10kg 350円/10kg、事業系を250円/10kg 350円/10kgに見直した(27年4月施行)結果、平成27年度の持込みごみ量を昨年度比で4,858トン減少させた。また、総ごみ量は、3,652トン減少となり、過去5年間で最大の減少率となった。</li> <li>平成27年度の埋立処分量は86トンであった。前年度比で74%減となり、指定収集袋(有料化)制度開始以後、最大の減少率となった。</li> </ul>						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	家庭系指定収集袋販売枚数	枚	26,489,847	27,619,765	25,912,950	1,706,815
		年間経費	円	369,217,919	395,566,444	447,668,212	52,101,768
		利用者1人あたりコスト	円/枚	13.94	14.32	17.28	2.95
28年度 目標	埋立処分量ゼロに向け、ごみ減量・資源化の取り組みを前進させる。	27年度末時点 の課題	減量成果の継続・拡大				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定収集袋制度の安定的な運用</li> <li>ごみ減量啓発の拡充(発生抑制・再使用)</li> <li>家庭系ごみの減量・資源化</li> <li>事業系ごみ減量に向けた訪問指導等の拡充</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定収集袋制度の安定的な運用</li> <li>ごみ減量啓発の拡充(発生抑制・再使用)</li> <li>家庭系ごみの減量・資源化</li> <li>事業系ごみ減量に向けた訪問指導等の拡充</li> </ul>				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	資源物の分別収集						事業類型	その他					
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課・ごみ総合相談センター・戸吹クリーンセンター												
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	ごみ減量・リサイクル推進費
根拠	八王子市廃棄物の処理及び再利用促進に関する条例、容器包装に係る分別集及び再商品の促進等に関する法律等												
事業目的	資源物の再使用・再生使用を推進するため、戸別回収方式による分別収集を実施するとともに、プラスチック資源化センターの運転管理を行う。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		8.52人		10.02人		8.09人		1.93人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		1.10人		0.75人		0.75人		0.00人				
計		9.62人		10.77人		8.84人		1.93人					
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		1,062,089,544		1,095,596,952		1,095,684,258		87,306				
	委託料		1,041,624,474		1,065,445,535		1,066,797,576		1,352,041				
	光熱水費		9,733,703		11,448,313		9,575,748		1,872,565				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		10,731,367		18,703,104		19,310,934		607,830				
	維持補修費		5,278,244		5,401,543		13,898,178		8,496,635				
	その他		66,630,051		65,438,176		63,766,000		1,672,176				
計		1,133,997,839		1,166,436,671		1,173,348,436		6,911,765					
その他コスト	職員費		72,292,729		78,709,902		67,344,742		11,365,160				
	減価償却費		40,922,079		40,922,079		41,307,079		385,000				
	賞与引当金繰入額		4,521,474		5,400,725		4,600,535		800,190				
	退職給与引当金繰入額		430,655		0		3,647,757		3,647,757				
計		118,166,937		125,032,706		116,900,113		8,132,593					
行政コスト 計		1,252,164,776		1,291,469,377		1,290,248,549		1,220,828					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		263,085,868		198,764,055		218,962,150		20,198,095				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		532,275,373		538,529,965		547,189,062		8,659,097				
	その他		248,464,714		287,488,738		259,070,420		28,418,318				
	一般財源		90,171,884		141,653,913		148,126,804		6,472,891				
事業費財源 計		1,133,997,839		1,166,436,671		1,173,348,436		6,911,765					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	障がい者雇用に係る都支出金が減額したため												

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種資源物の戸別収集を確実に行う。</li> <li>ごみ組成分析の結果をもとに、きめ細やかな啓発活動を行い、リサイクル率の向上を図る。</li> </ul>	26年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>より効率的な収集体制の確立</li> <li>きめ細やかな啓発によるリサイクル率の向上</li> </ul>				
活動実績	<p>資源物の再使用・再生使用を推進するため、容器包装プラスチックをはじめとする各種資源物の戸別回収を行った。</p> <p>また、資源集団回収を行う団体に対して補助金を交付し、地域における資源化の取組を推進した。</p>						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	資源物収集量	t	34,198	33,731	33,682	49
		年間経費	円	1,252,164,776	1,291,469,377	1,290,248,549	1,220,828
		単位あたりコスト	円/t	36,615.15	38,287.31	38,306.77	19.45
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源化率の向上に資するごみ・資源物の収集業務委託の更新。</li> <li>きめ細やかな啓発活動と資源集団回収事業の拡大を進め、リサイクル率を向上させる。</li> </ul>	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ・資源物の収集業務委託の更新に合わせた、効率的な収集運搬方法の検討。</li> <li>きめ細やかな啓発活動と資源集団回収事業の拡大を進め、リサイクル率を向上させる。</li> </ul>				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29～31年度のごみ・資源物の収集業務委託の更新契約。</li> <li>きめ細やかな啓発活動と資源集団回収事業の拡大を進め、リサイクル率を向上させる。</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種資源物の戸別収集にかかる更新契約の確実な履行及び検証を行う。</li> <li>ごみ組成分析の結果をもとに、きめ細やかな啓発活動を行い、リサイクル率の向上を図る。</li> </ul>				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	生ごみ減量・資源化推進					事業類型	普及啓発・情報提供・相談					
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課											
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	ごみ減量・リサイクル推進費
根拠	循環型社会形成推進基本法第10条、八王子市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例第3条等											
事業目的	可燃ごみの半分の割合を占める生ごみについて、住居形態や地域特性に応じた減量・資源化策を展開する。ベランダや軒下等で気軽に取り組めるダンボールコンポスト等を普及するため、生ごみリサイクルリーダーを中心に市民協働で取り組む。											
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	一般職員		1.38人	2.15人	2.97人	0.82人						
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	再任用職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	計		1.38人	2.15人	2.97人	0.82人						
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	人件費		0	0	0	0						
	物件費		1,207,848	2,905,463	3,516,665	611,202						
	委託料		0	2,032,820	2,601,352	568,532						
	光熱水費		0	0	0	0						
	賃借料		0	59,450	0	59,450						
	その他物件費		1,207,848	813,193	915,313	102,120						
	維持補修費		211,050	217,080	346,680	129,600						
	その他		2,542,700	2,411,070	2,881,218	470,148						
	計		3,961,598	5,533,613	6,744,563	1,210,950						
その他コスト	職員費		11,683,984	16,985,000	23,463,000	6,478,000						
	減価償却費		0	0	0	0						
	賞与引当金繰入額		738,606	1,185,433	1,646,996	461,563						
	退職給与引当金繰入額		73,643	0	1,339,164	1,339,164						
	計		12,496,233	18,170,433	26,449,160	8,278,727						
行政コスト 計			16,457,831	23,704,046	33,193,723	9,489,677						
事業費財源	国庫支出金		0	0	0	0						
	都支出金		0	0	0	0						
	市債		0	0	0	0						
	使用料・手数料		2,060,198	3,632,213	4,843,163	1,210,950						
	その他		0	0	0	0						
	一般財源		1,901,400	1,901,400	1,901,400	0						
	事業費財源 計		3,961,598	5,533,613	6,744,563	1,210,950						
事業費及び事業費財源の主な増減説明	生ごみ処理機の補助件数が増えたことによる増											

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみリサイクルリーダーによる講習会開催</li> <li>・新たな生ごみリサイクルリーダーの育成</li> <li>・たい肥の引き取りと継続的な地域活用</li> <li>・小学校での八王子市オリジナル授業</li> <li>・生ごみ処理機器等購入補助率の見直しと申請手続きの簡素化</li> </ul>	26年度末時点 の課題	近年ではダンボールコンポストの補助金申請が最も多く、その普及の速さに情報提供やフォロー体制等が追いついていない。協力的な市民は多くいることから、今後は気軽に参加できる情報交換会などを企画し、取り組み者のネットワークを広げることが必要である。				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみリサイクルリーダーによる講習会を24回開催、延べ481人の参加があった。</li> <li>・新たに2名を生ごみリサイクルリーダーに認定し、5名となった。</li> <li>・ダンボールコンポストで作ったたい肥を使う予定のない方から引き取り、新しい基材との交換を開始し、引き取ったたい肥を八王子駅前南口花壇等で引き続き活用した。</li> <li>・式分方小学校、大和田小学校、鹿島小学校の市内小学校3校で校内活用を行い、八王子市民の生ごみリサイクルリーダーが講師を務めた。ダンボールコンポストを3校合わせて32基設置、172名の児童が参加、生ごみを368kg投入した。生ごみを資源化してできたたい肥は学校農園で大根等の野菜の栽培に活用し、野菜は学校給食でも利用した。</li> <li>・ダンボールコンポストにおいて、購入補助率を2分の1から4分の3に引き上げた。また、ダンボールコンポストをエコひろばで購入する場合に補助金相当額を差し引いた金額での購入を可能とした。</li> </ul>						
27年度評価	達成	次年度の展開	拡充				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動 指標	家庭用生ごみ処理機器等補助 件数	件	353	410	582	172
		年間経費	円	16,457,831	23,704,046	33,193,723	9,489,677
		利用者1人あたりコスト	円/件	46,622.75	57,814.75	57,033.89	780.86
28年度 目標	各家庭で手軽にできるダンボールコンポストを中心に普及・拡大する。加えて、家庭で堆肥化し公園などで活用する「地域内普及事業」及び環境教育の一環として小学校での「校内活用モデル事業」を実施する。また、新たな生ごみ減量・資源化の方策を検討する。	27年度末時点 の課題	ダンボールコンポストは、市内ではエコひろばでの販売に限られているため、販売先の拡充が求められている。また、普及に協力的な市民の把握やネットワーク作りについて、不十分なこともあるため、さらに充実していく必要がある。				
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボールコンポストの市役所売店での販売</li> <li>・エコひろばにおける相談窓口体制、市民協力員のネットワーク整備</li> <li>・生ごみリサイクルリーダーの発掘・育成</li> <li>・ダンボールコンポスト講習会の開催回数増加</li> <li>・ダンボールコンポスト以外の生ごみ資源化講習会実施</li> <li>・全国都市緑化はちおうじフェア参画</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみリサイクルリーダーの発掘・育成</li> <li>・エコひろばにおける相談窓口体制、市民協力員のネットワーク整備</li> <li>・全国都市緑化はちおうじフェア参画</li> <li>・ダンボールコンポスト八王子市オリジナル基材の開発</li> </ul>				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	資源物再使用・再生利用促進					事業類型	普及啓発・情報提供・相談					
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課・資源循環部廃棄物対策課・資源循環部ごみ総合相談センター											
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	ごみ減量・リサイクル推進費
根拠	家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)・八王子市廃棄物の処理及び再利用に関する条例											
事業目的	・市民とともにごみの発生抑制や資源化の推進に努めるとともに、これらの地域ぐるみの活動を通じて地域のつながりを創出する。											
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	一般職員		2.17人	1.73人	1.89人	0.16人						
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	再任用職員		0.10人	0.40人	0.50人	0.10人						
	計		2.27人	2.13人	2.39人	0.26人						
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	人件費		0	0	0	0						
	物件費		1,059,498	922,684	835,233	87,451						
	委託料		957,110	799,972	771,169	28,803						
	光熱水費		0	0	0	0						
	賃借料		9,400	6,700	4,400	2,300						
	その他物件費		92,988	116,012	59,664	56,348						
	維持補修費		0	106,056	71,172	34,884						
	その他		262,908	379,998	273,057	106,941						
	計		1,322,406	1,408,738	1,179,462	229,276						
その他コスト	職員費		18,733,262	11,955,035	17,236,860	5,281,825						
	減価償却費		0	0	0	0						
	賞与引当金繰入額		1,179,818	791,747	1,124,271	332,524						
	退職給与引当金繰入額		115,802	0	852,195	852,195						
	計		20,028,882	12,746,782	19,213,326	6,466,544						
行政コスト 計		21,351,288	14,155,520	20,392,788	6,237,268							
事業費財源	国庫支出金		0	0	0	0						
	都支出金		0	0	0	0						
	市債		0	0	0	0						
	使用料・手数料		6,563	0	0	0						
	その他		258,200	313,451	340,043	26,592						
	一般財源		1,057,643	1,095,287	839,419	255,868						
	事業費財源 計		1,322,406	1,408,738	1,179,462	229,276						
事業費及び事業費財源の主な増減説明	粗大ごみ再生施設の維持管理経費が減少したため											

27年度 目標	引き続きリサイクル推進員への研修や、大学とのリユース市等の事業を行うことで、地域ぐるみの再利用の促進・ごみ減量を推進していく。また小型家電やPCに関して、市民の負担が少なくなるよう、新たな資源化ルートを検討する。	26年度末時点 の課題	さらなるごみの減量・資源化には市民・事業者との協働が必要不可欠であり、地域のリーダーであるリサイクル推進員や、大学との連携を深め、リサイクル率の向上を図っていく。				
活動実績	廃棄物減量・再利用推進員に対し、意見交換会や清掃工場の視察など研修会を行い、地域における再利用の促進・ごみ減量の意識啓発を行った。また小型家電やPCに関して、市民の負担が少なくなるよう、新たな資源化ルートを検討する。						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動指標	リサイクル推進員数	人	531	496	485	11
		年間経費	円	21,351,288	14,155,520	20,392,788	6,237,268
		リサイクル推進員1人あたりコスト	円/人	40,209.58	28,539.36	42,046.99	13,507.63
28年度 目標	引き続きリサイクル推進員への研修や、大学とのリユース市等の事業を行うことで、地域ぐるみの再利用の促進・ごみ減量を推進していく。	27年度末時点 の課題	特になし。				
28年度の取組	廃棄物減量・再利用推進員に対し、意見交換会や清掃工場の視察など研修会を行い、地域における再利用の促進・ごみ減量の意識啓発を行う。	29年度の計画	廃棄物減量・再利用推進員に対し、意見交換会や清掃工場の視察など研修会を行い、地域における再利用の促進・ごみ減量の意識啓発を行う。				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	ごみ等の収集運搬						事業類型	その他								
担当部課	資源循環部ごみ減量対策課・資源循環部ごみ総合相談センター・資源循環部戸吹清掃事業所・資源循環部館清掃事業所・資源循環部南大沢清掃事業所															
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略		-	-			
予算	会計		一般会計		款	04	衛生費		項	02	清掃費		目	03	塵芥処理費	
根拠	八王子市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例															
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、一般家庭から排出されるごみの収集作業を円滑に行う。</li> <li>・可燃ごみの収集業務の民間委託を拡大して効率化を図る。</li> </ul>															
人員体制					25年度	26年度	27年度	対前年度								
	一般職員				214.62人	201.37人	177.89人	23.48人								
	任期付職員				0.00人	0.00人	0.00人	0.00人								
	再任用職員				48.68人	54.45人	58.40人	3.95人								
	計				263.30人	255.82人	236.29人	19.53人								
行政コスト	(単位 円)															
事業費					25年度	26年度	27年度	対前年度								
	人件費				27,600,483	8,378,754	16,786,025	8,407,271								
	物件費				881,830,629	1,081,392,794	1,215,419,142	134,026,348								
	委託料				795,187,967	1,003,437,587	1,147,227,745	143,790,158								
	光熱水費				67,939	76,324	73,653	2,671								
	賃借料				22,100	14,900	13,100	1,800								
	その他物件費				86,552,623	77,863,983	68,104,644	9,759,339								
	維持補修費				23,465,013	20,249,974	20,242,180	7,794								
	その他				17,740,258	12,534,772	24,102,895	11,568,123								
	計				950,636,383	1,122,556,294	1,276,550,242	153,993,948								
その他コスト	職員費				1,993,848,745	1,778,227,887	1,672,658,603	105,569,284								
	減価償却費				0	0	0	0								
	賞与引当金繰入額				123,819,083	118,982,388	107,546,006	11,436,382								
	退職給与引当金繰入額				11,453,196	0	80,210,068	80,210,068								
	計				2,129,121,024	1,897,210,275	1,860,414,677	36,795,598								
行政コスト 計				3,079,757,407	3,019,766,569	3,136,964,919	117,198,350									
事業費財源	国庫支出金				0	0	0	0								
	都支出金				0	0	0	0								
	市債				4,400,000	0	800,000	800,000								
	使用料・手数料				261,230,167	173,408,342	165,664,794	7,743,548								
	その他				237,395	0	2,662,077	2,662,077								
	一般財源				684,768,821	949,147,952	1,107,423,371	158,275,419								
	事業費財源 計				950,636,383	1,122,556,294	1,276,550,242	153,993,948								
事業費及び事業費財源の主な増減説明	可燃ごみ収集業務の委託化の拡大により、委託費が増加し、職員費が減少した。															



27年度 目標	・ごみの戸別収集を確実に行う。 ・可燃ごみ収集業務の委託を拡大し、より効率的に事業を行う。	26年度末時点 の課題	可燃ごみ収集業務のさらなる委託の拡大				
活動実績	家庭系・事業系ごみの戸別収集、粗大ごみ収集、不法投棄対策等の業務を行い、ごみの適正処理に努めた。						
27年度評価	達成		次年度の展開	拡充			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	ごみの収集量 (資源物は除く)	t	91,196	91,695	92,991	1,296
	年間経費		円	3,079,757,407	3,019,766,569	3,136,964,919	117,198,350
	利用者1人あたりコスト		円/t	33,770.75	32,932.73	33,734.07	801.34
28年度 目標	一般家庭から排出されるごみの戸別収集作業を安全・確実に実施する。	27年度末時点 の課題	収集運搬委託管理の充実を図る。				
28年度の取組	・家庭系ごみ収集運搬委託の安定的な運用確保 ・粗大ごみ受付支援システムを活用し、効率的な粗大ごみの受付業務を行う。	29年度の計画	・家庭系ごみ収集運搬委託の安定的な運用確保 ・粗大ごみ受付支援システムを活用し、効率的な粗大ごみの受付業務を行う。				
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	清掃工場等の地元対策					事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	資源循環部館清掃事業所・資源循環部戸吹クリーンセンター・資源循環部北野清掃工場											
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	塵芥処理費
根拠	住民要望、要綱、協定											
事業目的	清掃工場等の地元対策											
人員体制			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	一般職員		1.54人	1.93人	2.09人	0.16人						
	任期付職員		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人						
	再任用職員		0.38人	0.30人	0.00人	0.30人						
	計		1.92人	2.23人	2.09人	0.14人						
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度	26年度	27年度	対前年度						
	人件費		0	0	0	0						
	物件費		799,963	996,946	939,789	57,157						
	委託料		787,563	995,716	908,549	87,167						
	光熱水費		0	0	0	0						
	賃借料		0	0	0	0						
	その他物件費		12,400	1,230	31,240	30,010						
	維持補修費		0	0	0	0						
	その他		813,476	769,930	2,266,053	1,496,123						
	計		1,613,439	1,766,876	3,205,842	1,438,966						
その他コスト	職員費		13,985,672	16,331,392	16,486,000	154,608						
	減価償却費		43,260	43,260	43,260	0						
	賞与引当金繰入額		864,127	1,105,438	1,158,997	53,559						
	退職給与引当金繰入額		66,174	0	942,375	942,375						
	計		14,959,233	17,480,090	18,630,632	1,150,542						
行政コスト 計			16,572,672	19,246,966	21,836,474	2,589,508						
事業費財源	国庫支出金		0	0	0	0						
	都支出金		0	0	0	0						
	市債		0	0	0	0						
	使用料・手数料		0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0						
	一般財源		1,613,439	1,766,876	3,205,842	1,438,966						
	事業費財源 計		1,613,439	1,766,876	3,205,842	1,438,966						
事業費及び事業費財源の主な増減説明	事業の費目変更による増加											

27年度 目標	地元住民への検診、地元対策協議会の開催を 継続し、地元との良好な関係を築いていく。	26年度末時点 の課題	特になし。				
活動実績	<p>検診  戸吹最終処分場(11月実施 受診者:7名)  館清掃工場(平成27年10月28日(水)実施 受信者数119人(男性44人、女性75人)  北野清掃施設・下水施設関係町会連絡協議会(H25年 7名 H26年 9名 H27 8名)  協議会  戸吹最終処分場(年3回開催 第1回:7月2日開催 地元委員11名参加 第2回(大棚川清掃):9月7日開催  地元委員12名参加 第3回(視察):11月14日開催 地元委員8名参加)  館清掃工場(平成27年度4回の運営協議会の開催及び、先進施設(はだのクリーンセンター)の視察を実施)  北野清掃施設・下水施設関係町会連絡協議会 年4回開催(総会1回、協議会2回、先進施設の視察1回)</p>						
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持				
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度	
	活動 指標	地元住民への検診	人	149	122	134	12
		年間経費	円	16,572,672	19,246,966	21,836,474	2,589,508
		受診者1人あたりコスト	円/人	111,225.99	157,762.01	162,958.76	5,196.75
28年度 目標	地元住民との良好な関係の構築・維持	27年度末時点 の課題	特になし。				
28年度の取組	・定期的な地元対策協議会(環境対策報告)の 開催 ・地元住民への検診	29年度の計画	・定期的な地元対策協議会(環境対策報告)の 開催 ・地元住民への検診				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	戸吹清掃工場延命化対策					事業類型	施設運営						
担当部課	資源循環部戸吹クリーンセンター												
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	塵芥処理費
根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律												
事業目的	平成34年度の北野清掃工場停止に向け、安定した市内2工場体制の構築と高効率なエネルギー回収を実現するため、老朽化した各設備の改良を行い延命化を図る。												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		0.00人		0.00人		1.45人		1.45人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	計		0.00人		0.00人		1.45人		1.45人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		0		0		7,992,000		7,992,000				
	委託料		0		0		7,992,000		7,992,000				
	光熱水費		0		0		0		0				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		0		0		0		0				
	維持補修費		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	計		0		0		7,992,000		7,992,000				
その他コスト	職員費		0		0		11,455,000		11,455,000				
	減価償却費		0		0		0		0				
	賞与引当金繰入額		0		0		804,089		804,089				
	退職給与引当金繰入額		0		0		653,801		653,801				
	計		0		0		12,912,890		12,912,890				
行政コスト 計		0		0		20,904,890		20,904,890					
事業費財源	国庫支出金		0		0		2,664,000		2,664,000				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		0		0				
	その他		0		0		0		0				
	一般財源		0		0		5,328,000		5,328,000				
	事業費財源 計		0		0		7,992,000		7,992,000				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	事業開始による皆増												

27年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事内容の精査</li> <li>・事業費の検討</li> <li>・スケジュールの検討</li> <li>・発注仕様書の策定</li> </ul>	26年度末時点 の課題				
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注仕様書(案)の作成</li> <li>・事業費の検討資料の作成</li> <li>・長寿命化計画報告書の作成</li> </ul>					
27年度評価	達成	次年度の展開	現状維持			
活動推移		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標					0
	年間経費	円	0	0	20,904,890	20,904,890
	利用者1人あたりコスト	円/人				
28年度 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事による焼却炉停止期間のごみ処理計画を関連所管と協議する必要がある。</li> <li>・大型クレーンを使用するので、構内の車両動線を調整する必要がある。</li> </ul>	27年度末時点 の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年3月に契約され、10月からの1号炉系工事に間に合うように、具体的な内容について事業者と協議している。</li> </ul>			
28年度の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号炉系については、平成29年5月末までの工期を想定している。平成28年度末時点では、施工に遅れの無いことを確認し、施工完了までの工程調整を継続する。</li> </ul>	29年度の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年に引き続き1号炉系及び共通系(一部)の進捗状況を把握し、施工遅れの無いよう監督する。</li> </ul>			
庁内評価 (二次評価)	【評価】					

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	ごみ等の最終処分						事業類型	補助・負担・支援					
担当部課	資源循環部清掃施設整備課・資源循環部戸吹クリーンセンター												
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	塵芥処理費
根拠	東京たま広域資源循環組合格約、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ダイオキシン類対策特別措置法、下水道法等												
事業目的	25市1町で構成する東京たま広域資源循環組合の管理・運営に関する費用負担、戸吹最終処分場跡地の適正管理、並びに浸出水処理施設の機能維持												
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	一般職員		1.25人		1.75人		1.26人		0.49人				
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人				
	再任用職員		1.40人		0.65人		0.65人		0.00人				
	計		2.65人		2.40人		1.91人		0.49人				
行政コスト	(単位 円)												
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度				
	人件費		0		0		0		0				
	物件費		34,274,433		37,069,654		34,611,114		2,458,540				
	委託料		5,886,397		3,029,400		3,534,948		505,548				
	光熱水費		26,262,605		32,589,503		29,535,628		3,053,875				
	賃借料		0		0		0		0				
	その他物件費		2,125,431		1,450,751		1,540,538		89,787				
	維持補修費		5,264,028		5,129,001		5,508,000		378,999				
	その他		1,132,079,180		1,376,560,070		1,406,969,000		30,408,930				
計		1,171,617,641		1,418,758,725		1,447,088,114		28,329,389					
その他コスト	職員費		15,632,001		14,436,517		12,809,293		1,627,224				
	減価償却費		8,280,194		8,280,194		0		8,280,194				
	賞与引当金繰入額		926,410		1,059,841		797,764		262,077				
	退職給与引当金繰入額		66,706		0		568,130		568,130				
	計		24,905,311		23,776,552		14,175,187		9,601,365				
行政コスト 計		1,196,522,952		1,442,535,277		1,461,263,301		18,728,024					
事業費財源	国庫支出金		0		0		0		0				
	都支出金		0		0		0		0				
	市債		0		0		0		0				
	使用料・手数料		0		0		305,307,192		305,307,192				
	その他		499,800		0		499,500		499,500				
	一般財源		1,171,117,841		1,418,758,725		1,141,281,422		277,477,303				
	事業費財源 計		1,171,617,641		1,418,758,725		1,447,088,114		28,329,389				
事業費及び事業費財源の主な増減説明	東京たま資源循環広域組合への負担金が増加したため												

27年度 目標	焼却残さ及び不燃物の計画的な搬入 東京たま広域資源循環組合との事業調整及び 負担金の支払 三多摩は一つなり交流事業の実施 戸吹最終処分場跡地及び浸出水処理施設に 係る修繕・委託、並びに処分場運営事務	26年度末時点 の課題	特になし。				
活動実績	搬入量実績(速報値) 焼却残さ13,318t 不燃物86t 議会3回、理事会3回ほか会議出席・事業調整 搬入・処分に係る報告、調整、負担金支払等に関する事務 三多摩は一つなり交流事業の実施 ・浸出水処理量: 73,795m <sup>3</sup> ・(需用費)下水道使用料: 25,490,008円 ・(需用費)修繕料 5,508,000円 ・(需用費)消耗品費 1,333,492円 ・(委託料)測定委託料 1,371,600円						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動 指標	埋立処分量	t	313	334	86	248
	年間経費		円	1,196,522,952	1,442,535,277	1,461,263,301	18,728,024
	処分量1tあたりコスト		円/人	3,822,757.04	4,318,967.89	16,991,433.73	12,672,465.84
28年度 目標	25市1町で構成する東京たま広域資源循環組 合の管理・運営に関する費用負担、戸吹最終 処分場跡地の適正管理、並びに浸出水処理施 設の機能維持	27年度末時点 の課題	特になし。				
28年度の取組	焼却残さ及び不燃物の計画的な搬入 東京たま広域資源循環組合との事業調整及び 負担金の支払 三多摩は一つなり交流事業の実施 戸吹最終処分場跡地の適正管理、並びに浸出 水処理施設の機能維持	29年度の計画	焼却残さ及び不燃物の計画的な搬入 東京たま広域資源循環組合との事業調整及び 負担金の支払 三多摩は一つなり交流事業の実施 戸吹最終処分場跡地の適正管理、並びに浸出 水処理施設の機能維持				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	ごみ等の焼却・破砕処理					事業類型	施設運営							
担当部課	資源循環部清掃施設整備課・資源循環部戸吹クリーンセンター・資源循環部北野清掃工場													
計画	編	6	章	2	施策番号	46			循環型社会の構築		まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-	
予算	会計	一般会計			款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	塵芥処理費	
根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、電気事業法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法等													
事業目的	ごみ等を適切に焼却・破砕処理する他、清掃施設の管理・運営を行う													
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	一般職員		40.77人		42.93人		38.37人		4.56人					
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人					
	再任用職員		14.74人		12.79人		9.20人		3.59人					
	計		55.51人		55.72人		47.57人		8.15人					
行政コスト	(単位 円)													
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度					
	人件費		0		0		0		0					
	物件費		729,229,186		738,177,169		859,128,802		120,951,633					
	委託料		354,749,556		352,322,876		500,661,776		148,338,900					
	光熱水費		121,533,585		60,346,631		104,096,225		43,749,594					
	賃借料		0		0		0		0					
	その他物件費		252,946,045		325,507,662		254,370,801		71,136,861					
	維持補修費		335,859,533		388,854,410		384,248,863		4,605,547					
	その他		910,194,454		901,869,705		698,486,162		203,383,543					
計		1,975,283,173		2,028,901,284		1,941,863,827		87,037,457						
その他コスト	職員費		393,430,280		382,078,386		344,892,837		37,185,549					
	減価償却費		1,074,281,126		1,074,281,126		1,098,815,645		24,534,519					
	賞与引当金繰入額		24,220,463		25,317,913		22,679,620		2,638,293					
	退職給与引当金繰入額		2,302,702		0		17,300,919		17,300,919					
	計		1,494,234,571		1,481,677,425		1,483,689,021		2,011,596					
行政コスト 計		3,469,517,744		3,510,578,709		3,425,552,848		85,025,861						
事業費財源	国庫支出金		2,031,120		2,048,976		1,832,482		216,494					
	都支出金		31,700,000		63,200,000		65,134,500		1,934,500					
	市債		39,000,000		78,000,000		14,000,000		64,000,000					
	使用料・手数料		449,300,410		439,712,000		641,191,518		201,479,518					
	その他		49,957,930		39,839,497		30,862,217		8,977,280					
	一般財源		1,403,293,713		1,406,100,811		1,188,843,110		217,257,701					
	事業費財源 計		1,975,283,173		2,028,901,284		1,941,863,827		87,037,457					
事業費及び事業費財源の主な増減説明	平成27年度より戸吹不燃物処理センターにて、不燃ごみの手選別を開始したため、委託費が増加した													



27年度 目標	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎	26年度末時点 の課題	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎を維持するためには、老朽化した設備の計画的な修繕が必須				
活動実績	焼却量実績 戸吹清掃工場:70,507t 北野清掃工場:25,788t						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標	中間処理量	t	104,867	108,014	104,281	3,733
	年間経費		円	3,469,517,744	3,510,578,709	3,425,552,848	85,025,861
	焼却・破碎に要した1人あたりコスト		円/t	33,084.93	32,501.15	32,849.25	348.11
28年度 目標	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎	27年度末時点 の課題	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎を維持するためには、老朽化した設備の計画的な修繕が必須				
28年度の取組	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎及び老朽化した設備の計画的な修繕		29年度の計画	ごみ等の安全で安定した焼却・破碎及び老朽化した設備の計画的な修繕			
庁内評価 (二次評価)	【 評価 】						

## 事務事業評価シート(平成27年度事業)

事務事業名	新館清掃工場の建設						事業類型	ハード事業				
担当部課	資源循環部清掃施設整備課											
計画	編	6	章	2	施策番号	46	循環型社会の構築			まち・ひと・しごと 創生総合戦略	-	-
予算	会計	一般会計		款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	05	ごみ処理施設等建設費
根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、八王子市ごみ処理基本計画など											
事業目的	北野清掃工場に替わる新たな処理施設として、現在休止中の館清掃工場を解体し、新館清掃工場を整備することにより、バランスのとれた市内2清掃工場体制を確立する。											
人員体制			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	一般職員		0.05人		2.10人		3.88人		1.78人			
	任期付職員		0.00人		0.00人		0.00人		0.00人			
	再任用職員		0.00人		0.80人		0.00人		0.80人			
	計		0.05人		2.90人		3.88人		0.98人			
行政コスト	(単位 円)											
事業費			25年度		26年度		27年度		対前年度			
	人件費		0		540,000		0		540,000			
	物件費		7,203,000		25,207,525		57,188,567		31,981,042			
	委託料		7,203,000		24,973,380		56,958,120		31,984,740			
	光熱水費		0		0		0		0			
	賃借料		0		0		1,700		1,700			
	その他物件費		0		234,145		228,747		5,398			
	維持補修費		0		0		0		0			
	その他		0		67,288		199,836,968		199,769,680			
	計		7,203,000		25,814,813		257,025,535		231,210,722			
その他コスト	職員費		423,333		20,320,450		30,652,000		10,331,550			
	減価償却費		0		61,346,967		0		61,346,967			
	賞与引当金繰入額		26,761		1,274,731		2,151,631		876,900			
	退職給与引当金繰入額		2,668		0		1,749,480		1,749,480			
	計		452,762		82,942,148		34,553,111		48,389,037			
行政コスト 計		7,655,762		108,756,961		291,578,646		182,821,685				
事業費財源	国庫支出金		0		7,982,000		101,574,000		93,592,000			
	都支出金		0		0		0		0			
	市債		0		4,100,000		102,300,000		98,200,000			
	使用料・手数料		0		0		0		0			
	その他		0		0		0		0			
	一般財源		7,203,000		13,732,813		53,151,535		39,418,722			
	事業費財源 計		7,203,000		25,814,813		257,025,535		231,210,722			
事業費及び事業費財源の主な増減説明	H34新工場稼動に向けた建設事業(年度ごとに事業内容が異なる)											

27年度 目標	生活環境影響調査(H26-28)、基本設計の策定(H27)、旧館清掃工場解体工事(H27・28)	26年度末時点 の課題	H34稼動を目指した事業の進行管理				
活動実績	生活環境影響調査において現況調査及び土壌調査を実施。懇談会(5回)、庁内検討会(8回)、運営協議会(5回)を開催、意見を聴取しながら基本設計を策定。随時、HP等にて情報公開。 旧工場の解体工事を開始、計量棟、ランプウェイ、プラットフォーム等を解体。						
27年度評価	達成		次年度の展開	現状維持			
活動推移			単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	対前年度
	活動指標						0
	年間経費		円	7,655,762	108,756,961	291,578,646	182,821,685
利用者1人あたりコスト		円/人					
28年度 目標	H34稼動に向けたスケジュールに沿って事業を進める	27年度末時点 の課題	H34稼動を目指した事業の進行管理				
28年度の取組	生活環境影響調査(H26-28) 館清掃工場解体工事(H27-29) 事業者選定審査委員会(仮称)の設置、開催、仕様書等作成(H28・29) 土壌入換工事(H28・29)	29年度の計画	館清掃工場解体工事(H27-29) 事業者選定審査委員会(仮称)の設置、開催、仕様書等作成(H28・29) 土壌入換工事(H28・29)				
庁内評価 (二次評価)	【評価】						

